

MDV 連日の高値更新

「治験」進出を好感

医療ビッグデータで先駆け

メディカル・データ・ビジョン（MDV、3902）は連日、高値更新を続けているが、上値余地はまだまだ大きそうだ。病院・製薬会社向けシステム開発とデータ収集・分析を手掛ける同社。23日引け後に、技術者派遣会社ヒップ（2136・JQ）の子会社で、治

験支援会社のコスメックスの全株を取得し、子会社化すると発表した。コスメックスは治験のスケジュール管理や資料作成などを手掛けており、ここに、MDVが保有する病院・製薬会社ネットワークと、医療ビッグデータとを組み合わせること

域ではMDVが圧倒的だ。既に日本国民の7人に1人に相当する1821万人のデータを保有する上に、同社システムの病院向けシェアは、厚生労働省が定める医療費の計算を行うDPC対象病院（全国1664）に限れば45%に達している。

2017年12月期の第1四半期決算を発表済みで、売上高は前年同期比24%増、経常利益は5・7倍増と業績堅調ぶりが確認されている。

コスメックス株の取得価格は「精査中」とのこととで、今回の買収の業績への影響は現段階では不明。会社側は株式譲渡契約締結後の6月13日午後

の説明会の開催を予定している。生命が野村総合研究所（4307）、リクルートHD（6098）とともに医療ビッグデータの活用に着手すると発表したが、この領

MDV（3902・週足）

